

INRA による規制・技術支援の提供

国際原子力規制者会議（INRA）を代表して、書簡を差し上げます。INRA はカナダ、フランス、ドイツ、日本、韓国、スペイン、スウェーデン、イギリス、アメリカの9カ国の原子力規制機関のトップで構成される枠組みで、メンバーの目的は原子力安全、セキュリティおよび放射線防護に関する知見の共有と支援の提供を行うことです。

INRA は本日、特別会合を開催し、ウクライナがおかれた不幸かつ困難な状況について検討しました。メンバーはロシアによるウクライナ国内の原子力施設への軍事行動と威嚇に対して一致して非難するとともに、原子力施設の継続的な安全と発電事業者によるサイトの適切な管理および運用に対するリスクと、独立した規制機関としての SNRIU への挑戦であることを認識しました。

INRA メンバーである規制当局は、原子力および放射線安全、事故の管理と緊急対応に関するあらゆる側面の専門的助言や洞察を提供することのできる役に立つ豊富な専門的技術的リソースを有しています。INRA は役に立つメンバーのリソースにより、SNRIU およびウクライナに対して、状況の進展に伴って当面必要となる技術的支援を申し出ることによって一致しました。

この書簡を INRA メンバーからの、技術支援と専門知識の申し出を伴うウクライナの原子力施設の継続的な安全の確保を担う SNRIU への明確な支持と受け止めてください。

必要があるならばいつでも、ためらうことなく私かまたはこの書簡の写しを配布した INRA メンバーの誰かに直接コンタクトしてください。

我々の考えはウクライナとともにあります。INRA を代表して、お気を付けて安全にお過ごしてください。